

# アヒア



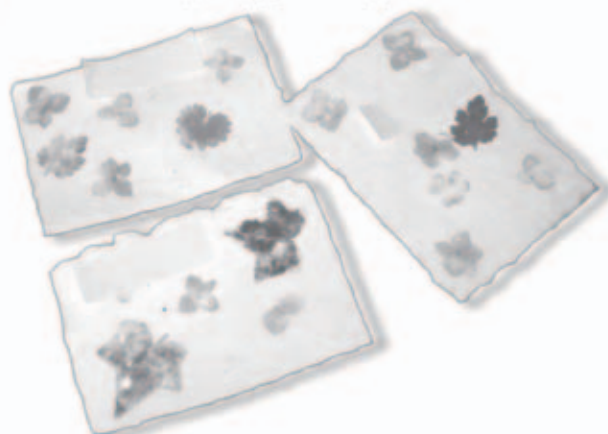
紙すき体験ではがき作り



どんな生き物が  
いたかな？



アイーナ平石川探検隊  
(第4回環境学習講座7月)



木々の葉も色づく季節となりましたが、今年の夏は皆さんどのように過ごされましたか？環境学習交流センターでは、夏休み期間に様々なイベントを開催し、たくさんの方に来ていただきました。今号は、そのイベントの様子をお伝えするとともに、県内の団体やユニークな活動についてもご紹介したいと思います。

読書の秋、食欲の秋・・・、そして環境学習交流センターの秋も、どうぞお楽しみに。

## Index

- ▶ センター情報  
～展示や夏休みのイベントの様子をお伝えします～
- ▶ NPO・団体の活動紹介  
カシオペア環境研究会 さん  
遠野エコネット さん

- ▶ 親父たちのキャンプ!? イベント報告  
「親父と子どものアドベンチャー大作戦」
- ▶ 県内イベント情報
- ▶ 特集コラム  
環境問題と「～(なんとか)月間」10月編  
石田正史さんのドイツ通信

# センター情報

環境学習交流センターでは、地球にも家計にも優しいエコドライブや夏の冷房をテーマとした展示をしてきたほか、夏休み期間中には様々なイベントも開催しました。また、学校や子供会での訪問学習も受け入れていますので、どうぞご利用ください。

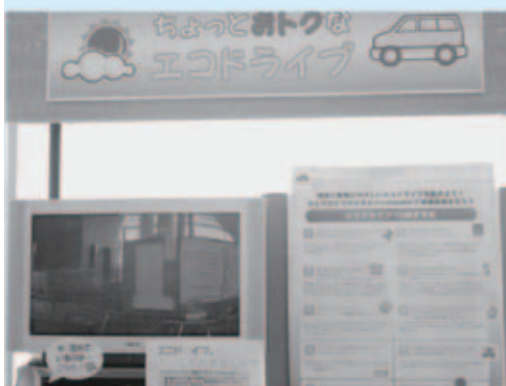
## ◎展示

### 第1回企画展示 ちょっとおトクなエコドライブ

地球温暖化の最も大きな原因と考えられているのが、CO<sub>2</sub>排出量の増加です。実は、運輸部門からのCO<sub>2</sub>排出量は全体の約2割を占め、中でも、自家用車からの排出量はその約半分となっています（財団法人 省エネルギーセンターHPより）。

そこで、環境学習交流センターでは、温暖化対策として「エコドライブ」に注目！

「アイドリングストップ」や「エアコンの使用は控えめに」など、チーム・マイナス6%で提唱している「エコドライブ10のススメ」の紹介や、「エコドライブ」関連のDVDを上映しました。また、葛巻町の地球温暖化防止活動推進員・下天広浩さんのハイブリッドカー体験記や、エコドライブをした場合のおトク度を、節約できたガソリン代とCO<sub>2</sub>削減量で示した特大シートの展示など、盛り沢山の内容となりました。



### 第2回企画展示

### うちエコ！ 家庭でできるエコな夏～冷房とCO<sub>2</sub>～

家庭からのCO<sub>2</sub>燃料種別排出割合は、電気からが約4割となっており、中でも家庭における消費電力量のウェイトは、エアコンが何と約25%を占めています（資料：全国地球温暖化防止活動推進センターHPより）。

第2回の企画展示では、「冷房とCO<sub>2</sub>」をテーマに、CO<sub>2</sub>削減はもちろん、光熱費節約にもなる「賢いエアコンの使い方・選び方」を取り上げました。

「室温を夏は28℃に設定」といったアドバイスや、省エネエアコンの目安となる「省エネラベル」の見方などを紹介した他、冷房を使わない、夏を涼しく暮らす昔ながらの工夫やアイテムを、センターのディスプレイにも取り入れました。

ござやよしず、簾に風鈴、緑のカーテン等々…。懐かしそうに足を止める方、初めて見るよしずに興味津々の子どもと、環境学習交流センターはひと夏の憩いの場となったのでした…。



## ◎訪問学習

環境学習交流センターでは、訪問学習の受け入れをしています。学校やPTA、子ども会などで環境問題について楽しく学ぶことをご手伝いします。受け身的な学習ではなく、参加者が自ら考え、気付いてもらうことを大切にします。

例えば、こんなプログラムをご用意しています。

- ・アイーナの森たんけん
- ・紙しばい「地球とお話しましょ」
- ・紙バックリサイクルはがき作り
- ・キャンドル作り
- ・フードマイレージ
- ・センター見学 などなど

※訪問学習の詳細については、センターのスタッフまでお問合せください。



## ◎夏休みのイベント

普段、使い終わった後に捨ててしまいがちなものを、別のものに生まれ変わらせてまた使ってしまうという企画！夏休みにあわせたイベントだったため、「夏休みの工作にもピッタリ」という声をたくさんいただきました。



### 紙バックリサイクルはがき作り

開催日：7月29日（日）～31日（火）  
10:00～15:00

昨年好評だった紙すき体験。今年もひとりひとりの個性あふれる作品を作りました。



### キャンドル&ランタン作り

開催日：8月12日（日）10:30～15:00

アルミ缶を使ったリサイクルランタンとキャンドルを作りました。



### 地球温暖化防止活動推進員の日

開催日：8月19日（日）13:00～15:00

岩手県地球温暖化防止活動推進員さんが得意技を披露しながら、地球温暖化問題を伝えました。口笛コンサートや紙芝居、蜂蜜ろうそく作り、「写真で見る昭和初期と現在の暮らし」などバラエティーに富むだけでなく、推進員さん一人ひとりのメッセージが込められたイベントに、大盛り上がりの日でした。



## Information

詳しいことは、環境学習交流センターまでお問合せください。

### ◎センターイベント情報

#### ・第7回環境パートナーシップ会議

日 時：10月21日（日）10:00～12:00  
テーマ：住まいと環境

#### ・第7回環境学習講座

「はっちやねんの地産地消クッキング～岩手と大阪・夢のコラボ～」  
日 時：10月20日（土）10:00～12:00  
会 場：アイーナ6階 調理実習室  
定 員：親子10組20名様  
参加費：500円  
持ち物：エプロン、三角巾

#### ・いわて環境フォーラム2007in盛岡

日 時：11月23日（金・祝日）10:00～17:00  
会 場：アイーナ  
詳細は下記HPからご覧いただけます。  
<http://eco.soc.or.jp>

# 団体紹介

今号も、県内のNPOや団体の中からいくつかの団体をピックアップし、活動内容についてご紹介します。また、実際にスタッフが取材に出かけて行った、ユニークなイベントの報告もあります。

## カシオペア環境研究会 (二戸市)

青森・岩手県境産業廃棄物不法投棄事件が明るみに出た平成12年頃、有志が集まり「二戸地域のこれから」について雑談を交えながら語り合いました。

そこで、話題の中心になったことが「環境問題」でした。「これからの二戸地域を考えるには、環境問題の解決なくしては、始まらない。」ということから、民間組織である「カシオペア環境研究会」が十数名のもと誕生しました。

この二戸地域に住む住民の地球環境問題に対する意識と知識を高めるため、考えたり、体験したりできる「場」の提供をすることを活動としています。



「走るカー ソーラーカー ～見てみよう 作ってみよう 自然エネルギーの世界～」の様子



「田んぼと畑の虫っこ探し」

## 遠野エコネット (遠野市)

「民話のふるさと遠野郷の自然大好き！」という有志が集って活動している市民団体です。自然環境調査をしていたら、下流にある田瀬湖周辺に大量のごみを発見！そこで、「ごみを楽しみながらなくす方法はないか？」と考え「ごみ川柳大会」という、ごみを拾いながら川柳に詠んでもらうイベントを開催しています。下流だけではなく、水源地でドングリを拾って苗を育て、森を再生するプロジェクトも行っています。この他にも、農業や化学肥料に頼らない農家で虫の観察と農業体験や、子供達を誘ってのキャンプなどを行っています。自然を体いっぱい楽しみながら、感じる心を育てつつ、この自然環境をいつまでも残していく力となればと思っています。

## 県内のイベント報告

### 親父ってこんなにすごい！？ ～親父と子どものアドベンチャー大作戦 2007in平庭高原～

期日：7月28日(土)～29日(日)  
会場：平庭高原内間木キャンプ場  
主催：山形小PTA親父の会  
共催：おおかわめ親父の会

「親父の会」という主催・共催者名に「これは面白そうだ」というアンテナが働き、1泊2日のキャンプに参加してきました。

今回のキャンプに先立って、6月には親父(お母さんもいましたが)だけのプレキャンプがあり、様々なキャンプ技術を身につけたお父さん・お母さんが、ツリークライミングやウォークラリー、野外料理などのプログラムを子どもと一緒に体験しました。

プログラムの進行は、岩手県立大学の

山本克彦先生と県立大の学生が中心となり、内間木キャンプ場を拠点に活動している地元の「ふるさと体験学習協会」や「NPO法人やませデザイン会議」の協力を得ながら進められました。

そもそもこのキャンプは、2つの親父の会の会長が地域を元気にするために、子どもたちと何かできないか考えたのがきっかけで、初めは川の清掃でもやろうかと話していたそうです。それが山本先生との出会いでキャンプという形となり、多くの団体からの支援・協力を得て今回の形になったとのこと。その背景にあるのは「子どものために」「地域を元気にしたい」という親父たちの思いだったように感じます。

1日目の消灯後、大人だけが残って交流会が始まりました。これで終わるのが普通ですが、始まっ

たのは、なんとワークショップ。「今回体験して良かったこと、次回子どもに体験させたいことをグループに分かれてまとめましょう！」30分ほどの時間でしたが、来年に向けて熱心な議論が交わされました。

地域の方々の、地元をよくしていこうという熱い想いに触れ、ポカポカとした暖かい気持ちをもって帰ってきました。



# 県内のイベント情報

## 三ツ石山紅葉自然観察会

- ・日時：10月6日(土)  
午前8時～午後3時30分
- ・参加料：大人(中学生以上)2,500円  
(リフト代、温泉入浴料含)
- ・集合場所：網張温泉登山リフト前
- ・定員：30名

## 網張 星空観察会

- ・日時：10月13日(土)午後7時～9時
- ・参加料：大人500円 小学生300円
- ・集合場所：網張ビジターセンター
- ・定員：30名

## 「岩手山麓・里山里地」歩こう大会

- ・日時：10月20日(土)  
午前8時30分～午後3時30分
- ・参加料：大人1,000円 小学生700円
- ・集合場所：相の沢登山口
- ・定員：50名

## 網張の森 紅葉観察会

- ・日時：10月28日(日)  
午前10時～午後2時30分
- ・参加料：大人800円 小学生600円  
(いずれも温泉入浴料含)
- ・集合場所：網張ビジターセンター
- ・定員：30名

## 秋を楽しむ貼り絵教室

- ・日時：11月4日(日)午前9時～午後3時
- ・参加料：一人2,000円  
(材料費、温泉入浴料含)
- ・集合場所：網張ビジターセンター
- ・定員：30名

## 網張の森 晩秋の自然観察会

- ・日時：11月18日(日)  
午前10時～午後2時30分
- ・参加料：大人800円 小学生600円  
(いずれも温泉入浴料含)
- ・集合場所：網張ビジターセンター
- ・定員：30名

## 網張の森散策

- ・日時：11月25日(日)  
午前10時～午後2時30分
- ・参加料：大人800円 小学生600円  
(いずれも温泉入浴料含)
- ・集合場所：網張ビジターセンター
- ・定員：30名

## お問合せ

網張ビジターセンター  
TEL：019-693-3777  
FAX：019-693-3778  
E-mail：amihari@vanilla.ocn.ne.jp

## EA21合同セミナー 花巻D会場

- ・日時：第1回 10月25日(木)  
午後1時～5時
  - 第2回 11月22日(木) //
  - 第3回 1月24日(木) //
  - 第4回 2月21日(木) //
  - 第5回 3月27日(木) //
- 5回通して参加のセミナーです
- ・場所：花巻市二枚橋第5地割6番地3  
花巻市起業化支援センター 会議室

## EA21合同セミナー 盛岡D会場

- ・日時：第1回 10月26日(金)  
午後1時～5時
  - 第2回 11月21日(水) //
  - 第3回 1月25日(金) //
  - 第4回 2月22日(金) //
  - 第5回 3月28日(金) //
- 5回通して参加のセミナーです
- ・場所：盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号  
いわて県民情報交流センター(アイーナ) 8F 会議室 811号

## お問合せ

岩手県環境カウンセラー協議会  
担当 五ノ井 稔  
TEL：0197-62-4147  
FAX：0197-62-4157  
E-mail：info@ieca.jp



## 少年少女盗人森(めすつと)のリースメイキング

- ・日時：10月7日(日)  
午前9時～午後3時30分頃
- ・参加料：無料
- ・集合場所：滝沢村姥屋敷小中学校前
- ・諸注意：長袖、長ズボン、手袋、花ばさみ、枝切りばさみ持参

## 少年少女岩手山麓紅葉ウォッチング

- ・日時：11月4日(日)  
午前9時～午後3時頃
- ・参加料：無料
- ・集合場所：雫石町網張温泉岩手山麓国民休暇村駐車場
- ・諸注意：防寒対策を少し考えた服装、手袋、ズックは不可、長靴がよい

## お問合せ

岩手自然ガイド協会設立準備会(高橋)  
TEL：019-692-2443 070-5623-4659  
E-mail：yoshikazu-inga@mail.goo.ne.jp

## 第3期くすまき自然エネルギーがっこう

「子ども自然エネルギーまつり」

～子どもたちと自然エネルギーを楽しもう～

- ・日時：10月20日(土)～21日(日)
- ・参加料：9,500円(宿泊費、食料費等含)
- ・集合場所：森と風のがっこう
- ・定員：20名(16歳以上の方)

## お問合せ

NPO法人岩手子ども環境研究所  
TEL&FAX：0195-66-0646  
E-mail：mori@kaze.mi.to

# センターブックレビュー



## 「エコココロ

### —環境を仕事にした女性たち—

環境ビジネスウィメン編／共同通信社／2006年

環境ビジネスで活躍する女性9人の、それぞれ生き生きと活動している姿が紹介されています。同じ女性として、その行動力や発想には驚かされます。環境ビジネスに限らず、また、男性でも、これから何かを始めてみたいと考えている方にはお勧めの一冊です。

●センターでは新刊図書もそろえています。環境に関する学習や調べ物で活用してみてください。貸出もしています●

## 「あなたの成長が

### 地球環境を変える！」

立山裕二著／総合法令／2004年

誰だってできることなら何でもポジティブに考えていきたいですね。環境問題も同じです。環境問題はネガティブに捉えられがちですが、ちょっと見方を変えてポジティブに考えてみましょう。明るい未来がイメージできるはず。成功哲学に興味のある方にもお勧めです。

## 特集コラム

### 環境問題と「～(なんとか)月間」10月編

- ・都市緑化月間：建設省（現国土交通省）都市局
  - ・環境にやさしい買い物月間
  - ・リサイクル推進月間：通商産業省（現経済産業省）ちなみに…
  - ・10月第1土曜日「土の日」…「十」+「一」=?
  - ・10月第2週「古紙リサイクル週間」
- これに合わせて、何か取り組んでみるのも面白いかもしれませんね。

## お知らせ

### 「CO<sub>2</sub>ダイエット・マイナス8% 第1回 エコ8カップ」

（温暖化対策「一村一品・知恵の環づくり」事業〔平成19年度環境省委託事業〕）

地域の地球温暖化防止に向けた取り組みを募集しています。

募集締切日：2007年10月31日（水）

詳しくはHPをご覧ください。

<http://www.aiina.jp/environment/index.html>

### <センター通信>スタッフのつぶやき

今年の夏はとても暑かったですね。岩手でも35℃を超える猛暑日がありましたが、もしかしたらこれも地球温暖化の影響ではないか！？と思わずにはいられません。

さてそんな中、センターでは8月の1ヶ月間、動物写真家岩合光昭さんのスペシャル写真展を開催しました。海からひょっこり顔を出すホッキョクグマの写真に、「かわいい!」と思ってしまいましたが、クマ達にとっては生活する場所がなくなる、とても大変な状況なのです。美しい地球を守るために、私たちにできることから始めましょう。

石田さんは現在、ドイツの語学学校でドイツ語の勉強をしていますが、昨年、環境学習交流センターのスタッフとして活躍していただきました。そこで、環境先進国といわれるドイツ（ベルリン）の印象、特にビンやペットボトルの回収について聞いてみました。

スーパーのビール売り場ではほぼ95%以上がビン（リターナブルビン）です。一方でペットボトルの半分くらいは繰り返し使う容器ですが（25セント＝約40円の容器代が加算される）、残り40%くらいはリサイクルに回される容器（これも約40円の容器代が加算される）、そして残りは使い捨ての容器です。ビンについては白・緑・茶色に分けて専用コンテナ（ある一定の間隔で市内に配置されている）に入れるようになっています。容器代のかかるビール瓶・ペットボトルはスーパーや小売店に持ち込むことになっています。

ただ、前述のようにビンの回収システムができていながらも係わらず割れたビール瓶が道に散乱しています。道に投げ捨てる人が結構いるようです。

フライブルグ市などの先進的な事例の一方で、ドイツでも課題はあるようです。貴重な現地からの声、ありがとうございました。

石田正史さんの  
ドイツ  
通信

## 発行 環境学習交流センター

〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1-7-1 アイーナ5F

TEL:019-606-1752 FAX:019-606-1753

E-mail: [eco@aiina.jp](mailto:eco@aiina.jp)

<http://www.aiina.jp/environment/>

◎環境学習交流センターは、特定非営利活動法人環境パートナーシップいわてが岩手県から委託を受けて運営しております。

次号は12月発行予定です。  
楽しみに待っていてね!

## おことわり

今号は、環境に配慮したゴミを出さない工夫として、封筒を使わずラベルのみで発送しています。（郵送の方のみ）

R100  
の紙製容器100%再生紙を  
使用しています